



平成26年度 補助金等実績報告書

平成27年 1月19日

函館市長 工藤 壽樹 様

〒040-0054

住 所 函館市元町30番5号

補助事業者等 団体名 特定非営利活動法人

道南マウコピリカ

代表者名 理事長 加藤 敬人

補助事業等の名称 日台交流・函館空港カムイノミ 台湾原住民族との函館交流会

平成26年 9月24日函企国をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成26年12月20日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 200,000円

補助金等領収済額 金 200,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の実績書

名 称	日台交流・函館空港カムイノミ 台湾原住民族との函館交流会
開 催 期 日	平成26年10月17日から平成26年10月20日まで
開 催 場 所	函館市内 函館市役所 五島軒本店 函館空港周辺 渡島総合振興局
主催者・共催者 および後援者等	主催;特定非営利活動法人道南マウコピリカの会 共催;函館アイヌ協会
参 加 人 員	台湾関係（原住民族委員会副大臣と家族で3、ブヌン村職員18）21。阿 寒湖古式舞踊有志の会8、講師4、副祭司1、主催者18、一般98 計150人
事業者の概要	<目的>設立は、2012年11月22日（NPO法人の登記完了日）、2014年 3月31日現在会員42人。アイヌ民族の尊厳確立、社会的地位向上、文 化の保存・伝承及び発展、共生する社会構成員の理解増進に関する事業 を行い、豊かな多民族共生社会に寄与することを目的とする。 <主な事業>アイヌ文化等を通じ、函館市や道南自治体と協力して修学 旅行生や観光客との交流を図る事業/アイヌの文化、歴史等の理解を進 める学校教育等と連携した事業/世界の先住民族との文化交流事業/世 界の先住民族とのネットワーク作り事業 等等
補助事業の内容	17日台湾行政院原住民族委員会鐘副主任委員（日本でいうところの副大臣） 夫妻家族らとブヌン族白牧師ら合わせて21人が来函し、函館市長を表敬訪 問、その後歓迎交流会を阿寒湖古式舞踊有志の会、主催者と40人で実施。 18日、台湾と阿寒湖一行が北方民族資料館を見学、他方で翌日のカムイノ ミ準備。五島軒にて台湾・阿寒湖一行とボランティアとの昼食。五島軒本店 にて日台交流シンポジウム。鐘副大臣と白牧師夫妻基調講、佐々木教授や本 田副学長らと意見交換、ブヌン族舞踊披露100人。交流会でアイヌとブヌ ンの舞踊紹介して交流87人。台湾と阿寒湖一行が函館夜景観賞。 19日函館空港高松西広場でアイヌ伝統料理を台湾・阿寒湖一行および参加 者に堪能していただき、秋辺祭司。野本副祭司の下カムイノミ、ブヌンとア イヌの文化交流、参加者によるアイヌとブヌンの輪踊体験交流、参加は150 以上。夜は台湾・阿寒湖一行と主催者との送別交流会実施47人。 20日阿寒湖見送り、鐘副大臣と渡島総合振興局表敬訪問。昼食交流。帰国。
補助事業実施に よる効果	国際観光都市宣言をしている函館市及び市民にとって、台湾の副大臣を 迎え、原住民族の文化にふれ、体験交流する機会は、国際社会に開かれた視 野を広げるものであり、担い手育成にもつながるものであり、その宣言を体 現したと考えております。 台湾からの来函者が増加している中で、この函館市においても日本の先 住民族アイヌとの文化交流が行えるということ、また相互訪問等への意欲 が醸成されたこと等から、そして先住民族ともども原住民族をはじめとし た台湾との文化交流の推進に寄与しえたのではないかと考えております。
備 考	本事業は、公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構の国内&国際文化 交流助成事業としても執り行いました。

- (注) 1. この様式は、大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し、また
は、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
3. その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業	
助成金	2,000,000	1,826,000	2,000,000	1,826,000	0	0	
補助金	200,000	200,000	200,000	200,000	0	0	
協賛金	135,000	0	611,000	47,506	476,000	47,506	
参加費	150,000	34,000	416,500	0	266,500	△34,000	
自己資金	242,000	0	35,110	0	△206,890	0	
合 計	2,727,000	2,060,000	3,262,610	2,073,506	535,610	13,506	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業	
渡航費	557,000	557,000	556,600	556,600	400	400	
滞在費	402,000	402,000	323,400	323,400	78,600	78,600	
日当	99,000	0	96,800	0	2,200	0	
記念品	50,000	50,000	49,300	49,300	700	700	
事業費	1,619,000	1,051,000	2,236,510	1,144,206	△617,500	△93,206	
合 計	2,727,000	2,060,000	3,262,610	2,073,506	△535,610	△13,506	

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用する。
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。

(共通第4号様式別添)

決算額内訳一覧

(収入の部)

(単位：円)

項目	本年度決算額		積算内訳	備考
		うち、 補助対象事業		
助成金	2,000,000	1,826,000	アイヌ文化財団の国内&国際文化交流助成金	
補助金	200,000	200,000	函館市国際交流事業活動補助金	
協賛金	611,000	47,506	個人・企業・団体協賛金	
参加費	416,500	0	シンポジウム参加費 @1,000×21人 歓迎交流会(17日) @3,000×11人 寸志 44,000円 交流会(18日) @5,500×47人 送別交流会 @4,000×15人	
自己資金	35,110	0	道南マウコピリカの会負担金	
合計	3,262,610	2,073,506		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算(決算)書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。
4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。

決算内訳一覧

(支出の部)

(単位:円)

項目	本年度決算額		積算内訳	領収書番号 (赤字対象外)
		うち補助対象事業		
渡航費用	556,600	556,600		
(航空費)	407,000	407,000	台北ー函館往復@37,000×11人	NO.1
(空港諸税)	11,000	11,000	@1,000×11人	
(燃料サーチャージ)	138,600	138,600	@12,600×11人	
滞在費	323,400	323,400	@9,800×3泊×11人	
日当	96,800		@2,200×4日×11人 (アイヌ文化財団の基準による)	NO.2-1~2-11
記念品代	49,300	49,300	タペストリー、ムックリその他	NO.3-1~3-2
事業費	2,236,510	1,144,206		
(交通費)	227,576	227,576	■カムイノミ祭司・演舞者来函交通費 ・自家用車燃料代 阿寒湖温泉~JR池田駅(自家用車) @7,548×2台 (アイヌ文化財団の基準による) ・JR乗車券代(函館ー池田往復) @26,560×8人	NO.4-1~4-2 NO.5-1~5-8
	14,810	14,810	■パネラー招聘交通費 ・JR乗車券代(函館ー札幌往復) @2,200×4日×8人 @2,200×2日×1人	NO.5-9 NO.5-1~5-8 NO.5-9
(日当)	74,800			
(宿泊費)	258,750	258,750	■カムイノミ祭司・演舞者 @9,800×3泊×8人 (アイヌ文化財団の基準による) ■パネラー @9,800×1泊×1人 (アイヌ文化財団の基準による)	NO.5-1~5-8 NO.5-9
(謝礼金)	59,400	59,400	■パネラー(ボランティア参加) @13,750×1人 ■祭司 20,000円 ■演舞者 @4,200×7人 ■パネラー 10,000円	NO.6 NO.5-1 NO.5-2~5-8 NO.5-9
(使用料)	182,578	182,578	機材運搬費用 4,212円 シンポジウム会場使用料 148,500円 ✓ レンタカー使用料 16,906円 仮説電気工事費 12,960円	NO.7-1~7-2 NO.8 NO.10-1~10-2 ✓ NO.11
(印刷製本費)	273,024	273,024	ポスター、チラシ、プログラム印刷代 219,024円 ポスター、チラシ、プログラム、アンケートデザイン 54,000円	NO.12 NO.13
(消耗品費)	128,068	128,068	誘導看板 19,440円 イナウ一式代 100,000円 供物 8,628円	NO.9 NO.14 NO.15-1~15-4
(交流会)	1,017,504		17日 歓迎交流会 40人 195,700円 18日 昼食交流会 36人 54,000円 ✓ 18日 交流会 87人 478,500円 19日 オハワ振舞交流会 61,245円 19日 送別交流会 47人 201,030円 20日 昼食代 29人 27,029円	NO.16 NO.17-1~17-2 NO.18-1~18-2 NO.20-1~20-8 NO.19-1~19-2 NO.21-1~21-2
合 計	3,262,610	2,073,506		